

## 横浜市アマチュア無線非常通信協力会 理事会議事録

日 時：平成 25 年 7 月 15 日(祝) 午後 1 時～2 時

場 所：かながわ県民センター R603

出席理事：斎藤・片山・鈴木・日暮・松永・半田・木村・日置(欠席:川畑・小野)

出席監事：薄井、宇田川

出席顧問：なし(欠席:野村、鈴木)

冒頭、議長は片山副会長が、議事録作成係は日置事務局長がそれぞれ務める旨の確認がなされた後、議長の進行により議事が開始した。

### <議 題>

#### 1. 横浜市への区役所局無線設備の更新要請について(報告)

斎藤会長より、6月25日に会長・両副会長で先般の協定改訂のお礼を兼ねて横浜市危機管理室を訪問した際、残りの7区(鶴見、中、緑、瀬谷、泉、青葉、都筑)の無線設備を更新してもらいたい旨の要請書を提出し、特に九都県市合同防災訓練が開催される鶴見区の更新を優先してほしいとの依頼をした、それに対し危機管理室からは努力するとの前向きな回答があった、上記7区のうち鶴見、中、瀬谷、泉、港北の無線設備の故障については各支部長に確認済み、小野担当理事は各区役所局無線設備の製造年月などを記載したリストを作成し提出する予定との報告があった。

なお、昨年、新替機が複数の区役所に導入された際、無線局変更申請において「取替」扱いとしたのか「増設」扱いとしたのかを確認する必要があるとの意見が出され、さらに、「取替」扱いとして申請した場合、既存の無線機の取扱・処分をどうするかとの意見も出され、今後、この件について確認、検討することとなった。

#### 2. 九都県市合同防災訓練・横浜防災フェアへの参加について(審議)

斎藤会長より、本年の九都県市合同防災訓練(9月1日、鶴見区で実施)および横浜防災フェア(8月24・25日、横浜赤レンガ倉庫で開催)の両方とも鶴見支部に担当いただくことで同支部長から今般了解を得たとの説明があり、承認された。

#### 3. 市役所局・区役所局間通信訓練の実施について(審議)

木村理事より、市役所局・区役所局間の通信訓練を本年も昨年同様に平日と土曜日の2回実施したいとの説明があり、承認された。

なお、その日程については、10月9日(水)と11月2日(土)を予定しており、この後に開催される支部長会で説明して支部長の了解を得ることとなった。

#### 4. 会員証の発行および会員名簿の区役所への提出について(審議)

片山副会長より、会員証を発行していない区支部があるが、協力会本部規約の第7条に会員証を発行するとなっている、また、協定では、第2条に、協力の要請は協力会に加入の無線局に対して行う、第3条に、協力の要請は状況により区長または消防署長が担当することができる、となっているので、区役所にある無線局を運用する区支部会員名簿を区役所に届けておくべきと考えるが、本部としてこれらを各区支部に指導すべきかについての審議提案があった。

これに対して、出席理事から、現状の会員証については目的や書式形態の違いもある、区役所への提出名簿は、趣旨からして連絡用電話番号が必要だが、市へ報告の名簿は役員以外は電話番号不要となっており、別内容の名簿となる、など種々の意見が出され、時間切れとなったため、次回理事会で継続審議されることになった。

なお、従来の会員証の一部に使用されていた「浜マーク」については、6月25日の訪庁時に横浜市危機管理室と打合せを行ったところ、今後の使用について検討のうえ見解を近々出すとの回答であったとの説明があった。

以 上